

イシイ マコト		
石井 誠		
学 歴 及 び 学 位		
平成 18 年 4 月	道都大学 美術学部	デザイン学科 入学
平成 22 年 3 月	道都大学 美術学部	デザイン学科 卒業 (芸術学学士を取得)
平成 23 年 4 月	京都精華大学大学院	芸術研究科 博士前期課程 入学
平成 25 年 3 月	京都精華大学大学院	芸術研究科 博士前期課程 修了 (芸術学修士学位を取得)
学 会 及 び 社 会 に お け る 活 動 等		
賞 罰		
平成 22 年	国画会 第 84 回 国展 版画部	奨励賞
平成 22 年	北海道美術協会 第 85 回記念道展 版画部	新人賞
平成 23 年	国画会 第 85 回 国展 版画部	新人賞
平成 23 年	北海道美術協会 第 86 回 道展 版画部	佳作賞
現 在 の 職 務 の 状 況		
職名	学部等又は所属部局の名称	勤務状況
成安造形大学	総合領域	領域運営、授業準備、施設管理、予算管理、領域広報、大学行事業務

教 育 研 究 業 績

研究分野	研究内容のキーワード
芸術学 (版画・現代美術) 文化財保存学 (保存学) 展示学 (展示法・企画)	版表現、芸術と信仰 額装・表具 展示設営、アートプロデュース

事 項	年 月 日	概 要
(教育上の実務経験を有する者についての特記事項)		
Breakerproject	平成 28 年 12 月～	大阪を拠点に活動するアートマネジメントの団体にてサポートボランティアスタッフとして活動に参加、企画事業のサポートや運営施設の管理アドバイザーを担当
京都版画展実行委員会	平成 24 年 7 月～	2 年に 1 度京都と海外諸国との交流展を行う。企画、運営委員として参加、マネジメント、運営方法について協力、主に Web と広報を担当
(職務上の実務経験を有する者についての特記事項)		
有限会社 IMO	平成 28 年 2 月～平成 29 年 5 月 (1 年間)	ディレクターとして建築コンサルティングのセミナー企画 (東京・草津・大阪)、映像撮影、記録物の商品化、広報物アートディレクションを担当
株式会社 京額	平成 25 年 7 月～平成 28 年 2 月	フレームアドバイザー、制作、企画、ディレクション担当として主に以下の展覧会、企画制作業務を担当 ・株式会社オリエンタルランド「國重友美プロデュース 掛け軸、キャンバス」 (東京・ディズニーランド ディズニーギャラリー、平成 28 年 3 月) ・井浦新写真展「三井寺鑽仰」(滋賀・三井寺、平成 28 年 10 月～1

	1月) ・井筒八つ橋本舗 「京極一番街・KASANE 商品企画」(京都・平成27年4月～平成28年2月) 他、フレームアドバイザーとして主に以下の企業、テナントのイベント・商品企画や店舗設計へ協力 株式会社Plan.Do.See、株式会社FAMS、井筒八つ橋本舗、COCON KARASMA 京都版画館、株式会社くろちく、株式会社あーてファクトリー、株式会社日比谷花壇、TAKAMI BRIDAL、茶道文化会館、西陣織工業組合、桐生織物工業組合、株式会社染工芸味、公益財団法人日本漢字能力検定協会、公益財団法人中信美術館、株式会社雅堂、京セラ美術館、細見美術館、北野天満宮社務所 平成28年11月～平成29年7月 (計4年間)
	新規店舗(大阪・阪急うめだ)にて新人教育業務と店舗設計、運営を担当

著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月日	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
(学術論文)				
(作品)				
1.「道都大学中島ゼミ40回記念展」	グループ展	平成17年12月	札幌市民ギャラリー(北海道)	道都大学中島義博研究室のグループ展に大学入学前より出品、以降54回展まで毎年出品 50回記念展では会場内にて個展を行うと共に告知ポスター100枚を手刷りシルクスクリーンプリントにて作成
2.「第4回 学生STEP」	グループ展	平成18年12月	旧豊水小学校体育館(北海道)	約60名参加出品のグループ展に出品、 第5回より運営委員として第6回まで出品、企画、運営・会場設営を行った。
3.「House展 華やかな作家たち」	グループ展	平成19年5月	4丁目プラザホール(北海道)	ギャラリー、華 AGRA(現 Hanaagra Gallery)の企画展に出展、ペインティング、立体作品各1点を出品
4.「第3回茶廊法邑大賞展」	公募	平成19年7月	茶廊法邑(北海道)	奨励賞 シルクスクリーン版画作品1点出品
5.「さっぽろアートステージ2007・500m美術館・まぼろし遊園」	グループ展	平成19年11月	500m美術館(北海道)	シルクスクリーン版画作品 1点出品
6.「第1回 シルクスクリーン国際版画ビエンナーレ展」	公募	平成19年12月	美術家連盟画廊(東京都)	入選 シルクスクリーン版画 1点出品 第2、4、5回 入選・第3回 佳作
7.「版's SEVEN」	グループ展	平成20年2月	茶廊法邑(北海道)	茶廊法邑より企画を依頼された展示、自身以外に6名の版画作家に出品依頼、展示設営を行う。自身も3点シルクスクリーン版画を出品
8.「共振展」	グループ展	平成20年4月	Hanaagra Gallery(北海道)	版画作家、大泉力也との2人展。 ペインティングとシルクスクリーン版画約10点出品

9. 「第85回春陽展」	公募	平成20年 4月	国立新美術館(東京)	賞候補 シルクスクリーン版画 1点出品
10. 「第4回茶廊法邑大賞展」	公募	平成20年 7月	茶廊法邑(北海道)	優秀賞 シルクスクリーン版画 1点出品
11. 「共振展Ⅱ」	グループ展	平成20年 11月	さいとうギャラリー(北海道)	版画作家、大泉力也との2人展。 ペインティングとシルクスクリーン版画約15点出品
12. 「リレー版's展」	グループ展	平成21年 3月	TOOV(北海道)	TOOV 展示企画依頼、同世代の版画・染色作家9名による2～3人展を連続して行った。 自身はシルクスクリーン版画作品5点出品
13. 「そのさきの公園」	グループ展	平成21年 4月	TOOV(北海道)	Earthday EZOの企画展に絵画1点出品。 会場内では他の出展作家から提供してもらった図柄によるシルクスクリーンワークショップを開催。 1回100円、参加人数約50名。
14. 「石井誠-川口巧海-林由希菜・版画3人展」	グループ展	平成21年 8月	品品法邑(北海道)	同世代の版画作家3名によるグループ展 自身は混合技法版画6点出品
15. 「石井誠個展-無限景」	個展	平成21年 11月	さいとうギャラリー(北海道)	シルクスクリーン版画 16点出品
16. 「大阪芸術大学国際アートトリエンナーレ 2010」	公募	平成22年 9月～10月	大阪芸術大学芸術情報センター(大阪)	入選 ドローイング 1点出品
17. 「石井誠個展 -LIMIT #1:Vestige」	個展	平成23年 1月	TOOV(北海道)	シルクスクリーン版画 約20点出品
18. 「石井誠個展 -LIMIT #2:Watherring」	個展	平成24年 1月	ギャラリー犬養(北海道)	シルクスクリーン版画、モノタイプ版画約30点出品
19. 「Too young - 見たことのないふつうの展覧会 -」	グループ展	平成24年 2月	ギャラリーフロー(京都)	京都で活動する MUZZ の展示企画に参加、MUZZ メンバーとの対話をしながら展示を作り上げる制作方法で企画から展示までを行った。 小品1点とパフォーマンスインスタレーション1点を発表
20. 「京都版画新鋭展」	グループ展	平成24年 2月	ART FORUM JAFRO(京都)	京都版画実行委員会の企画展にモノタイプ版画2点を出品
21. 「SEIKACERAMICS +PRINTMAKING」	グループ展	平成24年 5月	ギャラリー恵風(京都)	京都精華大学版画コースと陶芸コースのグループ展に箔刷り版画作品 1点出品
22. 「日本・イギリス国際版画交流展」	グループ展	平成24年 7月	京都市美術館(京都)	京都版画展実行委員会の企画による国際交流展にシルクスクリーン版画2点出品 この年より運営委員会に入り、運営と主に Web 広報に関わる
23. 「零のゼロ」	グループ展	平成24年 7月	埼玉県立美術館(埼玉)	九州大分の作家が中心となって企画・運営する展示に参加、シルクスクリーン版画4点出品
24. 「works2012-2013」	個展	平成25年 3月	TOOV(北海道)	シルクスクリーン版画15点出品
25. 「日本・オーストラリア国際版画交流展」	グループ展	平成26年 10月	京都市美術館(京都)	京都版画展実行委員会の企画による国際交流展に混合技法版画2点出品
26. 「パラケルススの毒性学」	グループ展	平成28年 1月	ギャラリー犬養(北海道)	川口巧海との2人展。石膏刷り版画、混合技法版画約15点を出品、10点が購入された。

27. 「残響と共振」	グループ展	平成28年8月	TOOV (北海道)	大泉力也との2人展。石膏刷り版画、混合技法版画約20展を出品。美術ライターと学芸員を招いてトークイベントを行った。
28. 「日本・カナダ国際版画交流展」	グループ展	平成28年10月	京都市美術館 (京都)	京都版画展実行委員会による国際交流展に混合技法版画1点、石膏刷り版画1点出品
29. 「FABULOUS WALL - October [石井誠]」	グループ展	平成28年10月	FabULOUS (北海道)	TOOV 企画によりシルクスクリーン版画4点出品
30. 「A Herald of Atlas」 石井誠個展	個展	平成28年11月	ギャラリーモーニング (京都)	石膏刷り作品を主に約40点を出品 京都新聞美術欄に個展記事掲載 22点が購入された。
31. 「ART FAIR SAPPORO 2016」	個展	平成28年11月26.27日	クロスホテル札幌 (札幌)	石膏刷り版画作品・ドローイング作品10点を展示販売、5点作品が購入された。
32. 「三条富小路書店7」	グループ展	平成28年12月	H2o ギャラリー (京都)	石膏刷り版画作品の付属した額型造本1点と Zine 1点を出品
33: 「” First Action” -paint, press, shave, shoot, stroke-」	グループ展	平成29年1月	GAKEI GIMLET SAAS (京都)	石膏刷り版画作品4点出品、1点作品が購入された。
34: 「六花ファイル 第7期」	公募	平成29年3月	六花亭・六花文庫 (札幌)	石膏刷り版画作品1点入選、収蔵
34: 「Playground」	グループ展	平成29年8月	茶廊法邑	企画、ディレクション、出品を行った。 シルクスクリーン版画8点、石膏刷り版画4点、ドローイング10点出品、6点作品が購入された。 美術ライターを招いてトークイベントを行うと共に、シルクスクリーンのワークショップを行った。
(地域における専門分野を通じた活動)				
1: 京都市立蜂が丘中学校との写真連携授業	連携授業	平成23年6月	京都市立蜂が丘中学校 (京都)	京都精華大学教員・北野裕之による連携授業の補佐スタッフとして参加、中学生に撮影方法などを指導
2: 京都精華大学公開講座ガーデン写真講座「光と影を見つめる」	公開講座	平成24年5~6月	京都精華大学 (京都)	京都精華大学教員・山口義順による公開講座の補佐スタッフとして参加、幅広い年代の10名の受講者へフィルムカメラでの撮影から現像までを指導補助
3. SUSAKI FACTORY	ワークショップ・須崎喜也と共同企画	平成24年9月15日	MATSUO MEGUMI +VOICE GALLERY pfs/w (京都)	造形作家・須崎喜也との共同企画「SUSAKIFACTORY」の活動の一環としてワークショップをグループ展の会場内にて開催。事前に SUSAKIFACTORY「工具」として募集し、採用された参加者と共にシルクスクリーンプリントから立体版画の組立までを行った。
4. 「それぞれの芸術を支えるもの- 北海道という場の可能性-」	アーティストトーク	平成28年8月23日	TOOV (北海道)	美術ライター・ドゥヴィーニュ仁央と北海道近代美術館学芸員・門間仁史をゲストに招いての出品作品の解説ならびに、作品及びコンセプトに関する質疑応答、ゲストを交えたアーティストトークの企画ならびにアーティストトークを行った。
5: 「MUSUBU SHIGA 空想 MUSEUM 2016 -近江のかたちを明日につなぐ-」日本遺産滋賀フィールドサーヴェイプロジェクト	展示設営・ワークショップ運営	平成28年10月	栗東芸術文化会館さきら (滋賀)	地域連携推進センターの栗東芸術文化会館さきらでの展示およびワークショップ企画にてスタッフとして参加、成安造形大学イラストレーション領域の学生のイラストポスターの展示設営、地域の子供たちによるポスター拡大イラストへの着彩・展示ワークショップの運営展示を行った。

6 : 2016 秋の芸術月間 セイアンアートアテンション VOL.8 「MUSUBU SHIGA 空想 MUSEUM 2016 ー近江のかたちを明日につなぐー」	展示設 営	平成28年 10月～1 1月	成安造形大学 (滋賀)	成安造形大学内で開催された企画展示に展示設営スタッフとして参加。 主に G103 教室でのポスター展示設営を行った。
7 : 「学びの場、遊びの場、発表の場」	ア ー テ ィ ス ト ト ー ク	平成29年 8月	茶廊法邑 (北海道)	北海道新聞美術担当、美術ライター・梁井朗をゲストに招いての出品作品の解説ならびに、作品及びコンセプトに関する質疑応答、ゲストを交えたアーティストトークの企画ならびにアーティストトークを行った。
8 : 「time, this time ー世界の縮図と私の時間ー」 福田 真知個展トークイベント	ア ー テ ィ ス ト ト ー ク	平成29年 8月	TheThird Gallery Aya (大阪)	トークイベントにゲストとして登壇、福田氏の作品と版画の関係性についてのアーティストトークを行った。